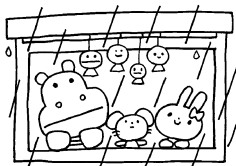


みみちゃん通信 NO.4 岐聖大ふぞく幼稚園 発行

雨の多い季節を迎え、室内で過ごす機会も増えてきました。大人にとってはうとういしい雨ですが、子ども達は元気いっぱいです。



室内でできる遊びを工夫したり、雨上がりに散歩をしてこの時期ならではの発見をしたりしながら“梅雨”を楽しく過ごしていきましょう。

身近な材料で楽しめる遊びを紹介します

★よくふくらむシャボン玉液★

材料…台所用洗剤（界面活性剤が含まれているもの）水
せんたく糊（PVA=ポリビニールアルコールが含まれているもの）

作り方…台所用洗剤・せんたく糊・水を1：1：6の割合で調合します。のりが入ることにより弾力性がよく割れにくくなり、砂糖を少量入れると虹色がきれいになります。ぜひお試しください。

★こねこね小麦粉粘土★

材料…小麦粉（カップ2）塩（小さじ1）水（適量）サラダ油（少々）
食紅・カレー粉など

作り方…小麦粉・塩をボウルに入れ、少しずつ水を加えてこねます。耳たぶくらいのやわらかさになったら出来上がりです。仕上げに油を入れると手に付きにくくなります。色を付けたいときは食紅やカレー粉をまぜましょう。ビニール袋に密閉して冷蔵庫に入れば1週間くらい持つので、繰り返し遊ぶことができます。



雨上がりの散歩でみつけた！

カエル…おたまじゃくしに足が生え、しっぽが短くなったらカエルに変身！ジャンプをしたり水の中を泳ぐことも得意です。雨が降るとケロケロ鳴いて元気いっぱいです。



カタツムリ…陸上で暮らす貝の一種です。体が大きくなったらおうちをかえるヤドカリとは違ってカタツムリの殻は体の一部で、おうちごとどんどん大きくなります。

アジサイ…小さな花がたくさん固まってくす玉のように咲くアジサイ。美しい花びらのような部分がガクです。色の移り変わりが楽しみです。

畑や田んぼの様子…田植えを終えた苗や畑に植えられた野菜の苗はたくさんの雨と太陽の光を浴びながらどんどん生長しています。ちょっと足を止めてお子さんにわかるようにお話してあげましょう。

熱中症ってなあに

高温多湿の環境で、体温調節がうまくいかなくなることによる体の不調です。真夏日だけでなく湿度が60%以上の時は気温が低くても危険です。梅雨や雨上がりの晴れ間、急に気温が高くなった時也要注意しましょう。

こんなサインに注意！（軽度の場合）

遊んでいるが、壁に寄りかかるなど普段より元気がない
普段より皮膚や顔が赤かったり、汗をかいている

遊びに夢中で水を飲んでいない ぐずぐずと機嫌が悪い



★すぐに水分やスポーツドリンクを飲ませ、涼しい場所で休みます。

熱がある場合は、冷やしたタオルをわきの下や首筋に当てたり、うちわで風を送ってあげましょう。